

平成 29 年 6 月 23 日(金)18:30 から市立角館総合病院 3F 会議室において、「医療安全への取り組み」をテーマに今年度第 1 回県南支部学術研修会が開催されました。参加者は会員 19 名でした。

市立横手病院 細谷会員、大曲厚生医療センター 小林会員、市立角館総合病院 野呂会員から医療安全への取り組み事例の発表がありました。内容としては、ヒヤリハットの分析結果を基にした患者誤認防止の為にリストバンドの採用、オーダー間違い防止対策としてのひらがな表示の採用、また、患者さんの転倒・転落に対する予防対策など施設独自の取り組みなどが紹介されました。

その中で、各施設で共通していたことですが、医療安全の取り組みでは、何の為に、誰の為に、類似行為防止の為にどうあるべきかを常に心掛けて対応することが必要であるとのお話がありました。

発表後のディスカッションでは、会場から成功例や失敗例の事例に対する質問が相次ぎ、活発な意見交換が行われました。

平日開催での限られた時間ではありましたが、盛り沢山の内容であり、各施設において今後取り組む上で大変参考になる研修会であったと思います。

(記 加羽

馨)



